

平成 29 年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

算数

	指導のめあて	授業改善の視点
3 年	・ 活用力の前提となる基礎力を確実に習得させ、伸ばす ・ 問題を解くだけでなく、自分の考えを相手に伝えるための表現力を磨く ・ 異なる考え方に触れることで自分の考えを広げ、思考力を育てる	・ 数直線や図を使って、自分の考えを整理するとともに、他者に伝わるように表現させる機会を増やす。 ・ 児童どうしが「なぜそのように考えたのか」を相手の立場で考え、違いを認め合うことで、互いに考えを広げ、深める指導をする。

4 年	・活用力の前提となる基礎力を確実に習得させ、伸ばす ・問題を解くだけでなく、自分の考えを相手に伝えるための表現力を磨く ・異なる考え方に触れることで自分の考えを広げ、思考力を育てる ・作図や具体物の操作などの体験を通して、図形についての見方や感覚を豊かにしていく	・数直線や図を使って、自分の考えを整理するとともに、用語を正しく用い、他者に正確に伝わるように表現させる機会を増やす。 ・学習内容を活用する力を伸ばすため、相互に関連付けて考える指導にも重点を置く。
5 年	・既習事項を含め、基礎力を確実に習得させる ・表現力を磨き、多様な考え方に触れることを通して自ら考えを広げ、思考力を伸ばす	・ペアやグループで互いの考えを交わし、学び合う機会を増やす。 ・単元間のつながりを意識して既習事項を復習し、朝学習等の時間も利用して積極的につまずきを解消する。

	・算数を日常生活に生かす視点を大切にし、活用力を育てる	
6年	・既習事項を含め、基礎力を確実に習得させる ・表現力を磨き、多様な考え方に触れることを通して自ら考えを広げ、思考力を伸ばす ・算数を日常生活に生かす視点を大切にし、活用力を育てる	・単元間のつながりを意識して既習事項を復習し、朝学習等の時間も利用して積極的につまずきを解消する。 ・自分の考えの根拠を説明する活動を増やし、教え合うことで学ぶ指導をする。 ・既習事項を組み合わせ活用することで、問題解決をする場面を増やす。